

平成26年度予算見積調書

課室名：人事課
 担当名：人材開発担当
 内線：2447

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B11	「彩の国さいたま人づくり広域連合」負担金			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	「彩の国さいたま人づくり広域連合」負担金		
事業期間	平成11年度～	根拠法令	地方自治法第291条の9 地方公務員法第39条			戦略項目				
						分野施策				
<p>1 事業概要</p> <p>地域主権改革の推進に伴い、地方公共団体の役割と責任が増大し、職員の人材開発が重要となっている中で、職員の人材開発・交流・確保を目的として、県と県内全市町村が参画して設立した「彩の国さいたま人づくり広域連合」の運営費を負担する。</p> <p>(1) 議会費・総務費関係 3,344千円 (2) 給与費 96,929千円 (3) 県職員研修費 36,464千円 (4) 施設運営費 21,210千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 議会費・総務費関係 3,344千円 彩の国さいたま人づくり広域連合議会の開催、事務局運営経費等に関する経費</p> <p>イ 給与費 96,929千円 広域連合職員の給与を支払うための経費</p> <p>ウ 県職員研修費 36,464千円 県職員の研修に関する経費</p> <p>エ 施設運営費 21,210千円 研修実施にかかる共通経費及び施設の賃借料等</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>県職員研修の実施</p> <p>ア 階層別基本研修 イ 階層別選択研修 ウ 講師養成研修 エ 特別研修</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりの職務遂行能力の向上と意識改革の徹底 ・課題解決力及び実践的能力の向上 						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) 事業主体 彩の国さいたま人づくり広域連合 (2) 負担区分 県1/2、市町村1/2 (但し、県職員研修費は県10/10等、 詳細は同連合規約第18条による)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用) (区分) 包括算定経費(細目) 総務費 (細目) 人事管理費 (積算内容) 職員研修・職員研修所の運営</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.3人=2,850千円</p> <p>組織の新設等：なし</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	157,947	財産収入						142,510	793	
前年額	157,154							157,154		